

落下防護ネット固定金具の落下について

6月15日(木)、山陽新幹線高架下の落下防護ネット固定金具が落下し、お客様にご不安・ご心配をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

1. 発生日時

2023年6月15日(木) 14時30分頃

2. 発生場所

山陽新幹線 三原駅構内 宮浦第二高架橋

3. 概況

6月15日(木)14時30分ごろ、新幹線高架下の道路を通行されていた方から、金具を拾得した旨のご連絡をいただきました。現地調査の結果、新幹線高架橋から落下防護ネット固定金具が落下したと判明しました。

※お怪我をされた方はいらっしゃいませんでした。物損もございませんでした。

※新幹線の構造物の強度に影響はなく、列車は通常運行しています。

4. 落下物

<金具> 最大 縦5cm×横5cm×長さ6cm

<総重量> 約90g

<地上からの高さ> 約5m

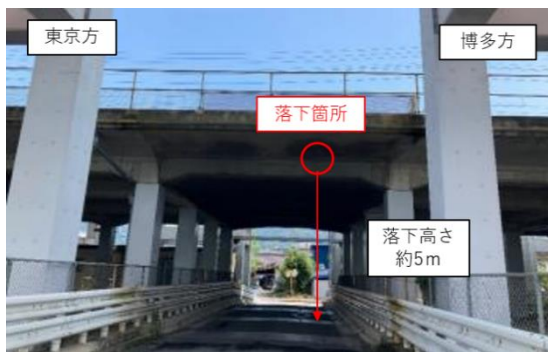


写真1 落下箇所



写真2 落下した金具

5. 原因

落下防護ネットを固定している当該金具（アンカーボルト）の埋め込み長さが短かったため、風圧により落下防護ネットの振動の影響を繰り返し受けたことにより、埋め込み孔が拡大し抜け落ちました。

6. 対策

当該箇所の落下防護ネットについて高所作業車を用いて至近点検し、これ以上落下する可能性がない事を確認しています。また、同形状の落下防護ネットについて、埋め込み孔が短いと推測される箇所について点検を実施します。